

みんなで
つながる
まちづくり

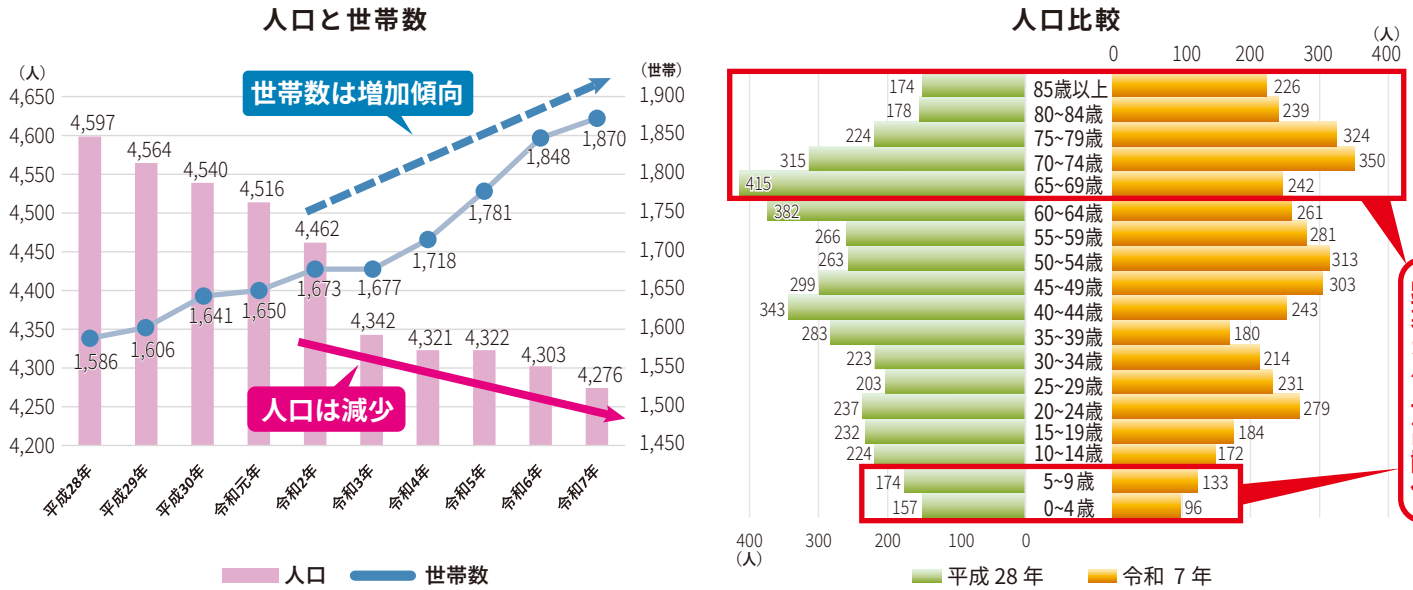
三妻地域コミュニティ協議会準備委員会

三妻地域の現状と今後について

日本では、少子高齢化・人口減少が本格化しています。茨城県も常総市も例外ではなく、ここ三妻地域も切実な問題となっています。

現在、三妻地域には約 4,200 人が住んでいます。10 年後には、約 3,700 人になる予想です。たった 10 年で約 12% の人口が減少する傾向です。これまでより、これからのほうが加速度的に人口減少は進み、さらに核家族化・現役世代の減少が顕著になっていきます。

〈10年間の推移〉



このままだと…

高齢化

- ・ 独居老人の増加
- ・ 交通弱者の増加
- ・ 将来への不安

防災(災害時)

- ・ 隣人とのつながり低下
- ・ 避難支援の遅れ
- ・ 情報伝達が不十分

団体の担い手不足

- ・ 高齢化
- ・ 若年層の不参加
- ・ 自治会の活動低下

環境美化・保全

- ・ 清掃活動の低下
- ・ 空き家の増加
- ・ 不法投棄の増加

最終的には

地域崩壊

- ・ 住民の孤立
- ・ 災害時の共助不能
- ・ 地域課題の解決力の低下
- ・ 治安の悪化 など

顕著な少子高齢化



地域の衰退を防ぎ、維持・活性化につなげるために・・・



持続可能な **地域コミュニティ協議会** の設立が必要

地域コミュニティ協議会とは

地域の情報を共有し、地域の課題について話し合い、解決に向けて活動する新しい組織です。

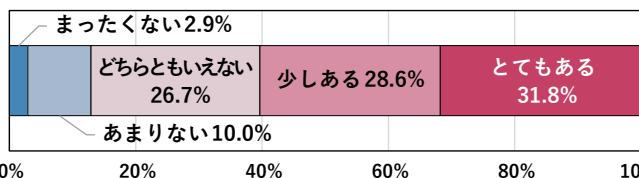
活動の趣旨

- ☑ 地域の課題解決、活性化につながる活動の実施 **困りごと対応**
- ☑ 地域住民・団体・事業者同士の対話の場づくり **つながり作り**
- ☑ 各種団体の活動支援 **連携、負担軽減、活動の効率化**

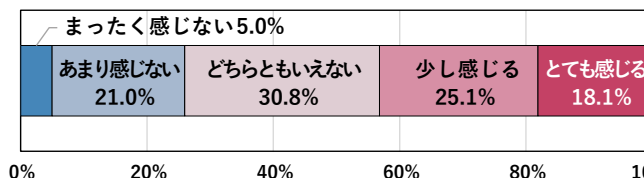
三妻地域住民におけるアンケート結果

令和7年11月27日～12月17日で三妻地域にお住いの中学生以上の皆さんを対象にアンケートを実施させていただきました。ご協力ありがとうございました。主な回答結果をお知らせします。

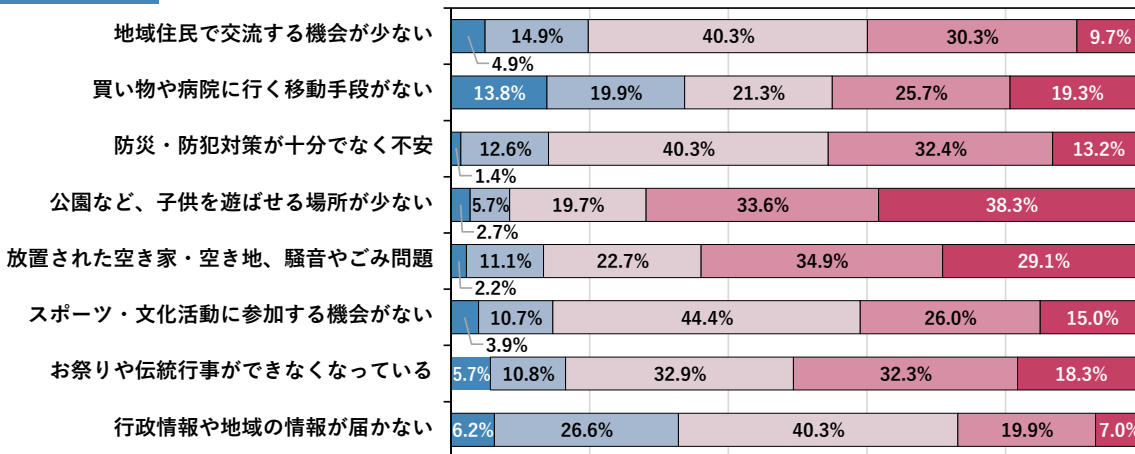
三妻地域への愛着



住みやすいと感じるか

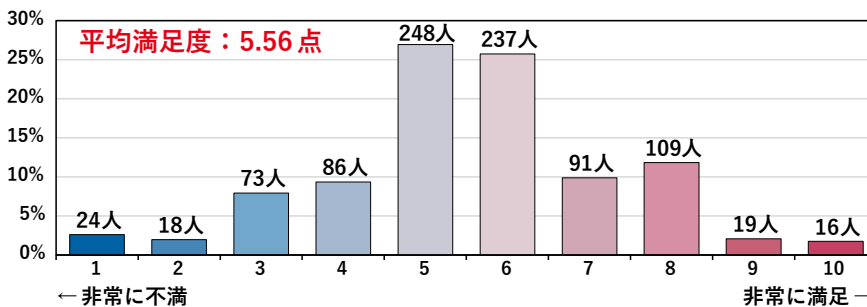


地域での困りごと



■ まったくあてはまらない ■ あまりあてはまらない ■ どちらともいえない ■ 少しあてはまる ■ とてもあてはまる

居住満足度



これらの結果を受けて、次の基本理念とビジョンを掲げ
三妻地域コミュニティ協議会を設立します

次のページへ→

三妻地域コミュニティ協議会

令和8年8月1日設立

基本理念

『世代を超えて手を取り合う、やさしさ広がる三妻』

3つの ビジョン

「子どもたちが元気に楽しく遊べるまち」

「高齢者が生きがいを感じ、便利に過ごせるまち」

「誰もが安全・安心に住みやすいまち」

この美しく、多くの住民が愛着を持っている三妻地域を、いつまでも子どもたちの笑顔があふれる地域にしていきたいと思えます。そして、それを支える大人や高齢者の皆さんも、楽しく幸せに暮らせる地域であり続けたいと思えます。



具体的な活動例

こどもたちへの支援

- ・資源回収の手伝い
- ・登下校の見守り
- ・小学校の環境整備手伝い



高齢者への支援

- ・独居老人の見守り
- ・病院、スーパー等への移動支援（交通弱者対策）



各種団体への支援

- ・各事業、イベントへの協力
- ・団体間の調整、連絡



住民同士のつながり作り

- ・ふれあい、話し合いの場づくり
- ・三世代交流イベントの実施



三妻地域コミュニティ協議会準備委員会 委員名簿

No.	氏名	地区	役職
1	稲川 達哉	沖三坂	会計
2	神宮 史明	沖三坂	
3	猪瀬 和男	上三坂	
4	海老原 治夫	中三坂	会長
5	中島 栄一	中三坂	副会長
6	草間 留次郎	山戸内	監事
7	小口 勝洋	山戸内	
8	金子 晃基	駅前	
9	有田 陽子	五家	
10	大山 茂	五家	
11	杉山 茂	五家	
12	石山 茂樹	十家	監事

No.	氏名	地区	役職
13	渡邊 豊	中部	
14	渡邊 真唯	中部	事務局
15	加藤 道子	中部	
16	石塚 剛	砂場	
17	大津山 直	砂場	事務局
18	石濱 雅彦	砂場	
19	中村 博美	根新田	
20	高野 武	寺前	
21	古矢 満	寺前	副会長
22	古矢 和美	寺前	
23	小林 清	寺前	
24	古矢 潤	後宿	事務局

ホームページを
公開しました♪



三妻地域コミュニティ協議会のホームページはこちらになります。これから、さまざまな情報をお届けします！

令和8年4月23日発行

三妻地域を愛し、誰もが住みやすいまちにするために、
ぜひ私たちと一緒に活動しましょう♪